

公募。締切：2025年11月20日。

廃棄物文化 #1：ダッチャ・ラジオ、日本・神戸より放送。11月22日。

廃棄物の生産は文明の確かな指標であり、数多くの物語を語る。「廃棄物」という言葉の曖昧さ自体が、生産・消費・余剰・残渣、廃棄すべきものと共有・リサイクル・再分配すべきものについて思考を促す。

廃棄物を育む：資源減少の時代に、いかに豊かさに向き合うか？ダッチャ・ラジオは活動家やアーティスト、ゴミ愛好家や嫌悪者へ呼びかけ、あなたの創造的なインプットとアウトプットを募集します。

ダッチャ・ラジオはガビ・シャフナーが運営し、地域の人々やコミュニティと協力する遊牧的で生態学的なラジオアートプロジェクトです。現在は神戸を拠点とし、HAIOKUグループのレジデンシー施設「Bison」にホストされています。12月には宮城地区へ移動予定です。

以下の内容について募集しています：

- 廃棄物の生態系に関連する物語／エッセイ
- サウンドアートおよびフィールドレコーディング：「ゴミ／廃棄物」の音響的特性／解釈に関連する作品
- ライブパフォーマンスを希望される方は、アイデアの概要を100語以内で送付してください
- 応募作品はご自身が著作権を保有している必要があります！

締切と形式：締切は11月20日です。以下の点にご注意ください：

- 「廃棄された」ラジオ作品はお送りいただく際はmp3形式のみでお願いします（推奨ビットレート：320mbits）
- トラック名には以下のようにラベル付けしてください：firstname_lastname_title
- 作品概要（テーマとの関連性）と自己紹介を2文記載したPDFを添付
- 件名に「Waste Culture #1」と明記
- info@datscharadio.de 宛にWetransfer等にて送信参加について

出演者、飛び入りゲスト、来場者の方を歓迎します。処分したい私物をお持ちください。その品にまつわるお話と引き換えに、ガビ・シャフナーがベルリンの友人たちから集めた贈り物をお渡しします。

リスニング

神戸市兵庫区梅本町にあるBisonから生放送します。オンラインで聴取可能：www.datscharadio.de/en

持続可能性

放送はアーカイブされ、mixcloud.com で共有されます。1 回限りの放送以外の音楽共有を希望されない場合は、メールにてお知らせください。

報酬

ダッチャ・ラジオは非営利で運営しているため、貴重な時間と労力に対する報酬はお支払いできません。代わりに提供できるのは、発見・交流・ネットワーク構築の場としてのラジオ局とアートプラットフォームです。

著作権はすべてアーティストに帰属します。プロジェクトの詳細、放送スケジュール、ゲスト情報については datscharadio.de/en をご覧ください。情報は随時更新されます。

放送スケジュールと番組内容は今後10日以内にオンラインで更新されます：datscharadio.de/en

出演者、飛び入りゲスト、見学者の参加を歓迎します。処分したい私物をお持ちください。その品にまつわるお話と引き換えに、ガビ・シャフナーがベルリンの友人たちから集めた贈り物をお渡しします。